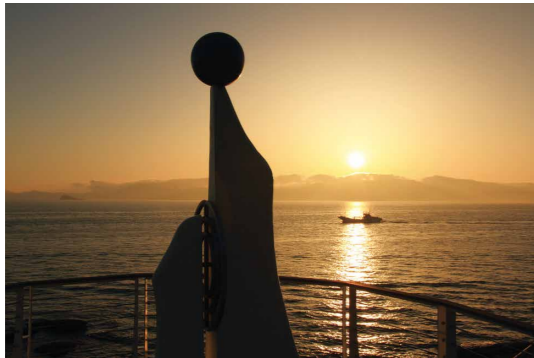


佐世保の景観③

地域の魅力を再認識するために本市が選定した「させぼ景観100選」から、とっておきの景観を紹介します。

日本本土最西端の地



小佐々町楠泊の神崎鼻は東経129度33分18秒に位置する日本本土最西端の地として、半島先端部の神崎鼻公園にモニュメントを設置しています。五島列島まで望める展望広場から見る夕日は絶景です。最西端の地を訪れた人には九十九島漁協、小佐々支所で訪問証明書を発行しています。

対馬瀬鼻灯台



宇久島の最北端に位置する対馬瀬鼻灯台は、高さが約12mあり、約29km先まで光を届けることができます。夏には天然芝の緑と雄大な海の青の対比が美しく、その間にぼつりと建っている灯台の様子はとてもかわいらしく見えます。

☎まち整備課 ☎24-1111

SASEBO時旅2013年秋冬のコースができました

市民ガイドや地域の皆さんが企画する新しい佐世保の旅の形「SASEBO時旅」は、佐世保再発見の宝庫。ここだけの、このときだけの佐世保を楽しむプログラムは、これまでご好評いただき、多くのお客さまをお迎えしています。ことしの秋冬コースの詳細は、ガイドブックやホームページをご覧ください。

ガイドブック配布場所(配布開始は9月初旬)

佐世保観光情報センター(JR佐世保駅構内)、市役所1階、各支所、宇久行政センターなど

予約受け付け、問い合わせ

9月17日☎から予約受け付け開始

佐世保観光コンベンション協会内 時旅デスク

☎23-7212 9時～18時(土・日曜、祝日休み)

ホームページ <http://www.tokitabi.jp>

【SASEBO時旅 企画・実施】

(公財)佐世保観光コンベンション協会 長崎県知事登録旅行業2-147号 佐世保市三浦町21-1 ☎23-3369



写真上：寿福寺(江迎町)、下：丸出山観測所跡(俵ヶ浦町)

徳育通信⑱

親子で取り組む一日一善運動

早岐小学校では「一日一善運動」に取り組んで1年が経とうとしています。子どもたちが学校や家庭で良いことをしたら、報告カードに書いて校長室の前の箱に投稿し、校長先生に毎日伝えています。カードは日ごとに増えているようで、給食時間に校内放送で紹介する校長先生も嬉しい悲鳴だとか。

この一日一善運動は、少しずつですが、我が家にも浸透してきました。子どもが玄関の靴をきちんとそろえてくれたり、私の肩を小さい手でもんでくれたりします。私は本当に嬉しくて、子どもが良

いことをしたときは「嬉しかあ、本当にありがとう」と褒めています。すると、下の子どもは自分から玄関の掃き掃除をしたり、回覧板を隣の家まで持って行ったりと、積極的になった気がします。

良いことをしたら褒める。褒めることで良いことが倍増されていきます。

私は機会があるごとに保護者の皆さんの前で「大人も一日一善に積極的に取り組み、子どもたちの手本になろう」と話しています。いつまでも大人がたばこや空き缶のポイ捨て、ごみの投げ捨てなどをやっている、必ず子どもたち

もまねをするようになります。子は親の鏡です。

まずは私たち大人が、親が、子どもたちの前で一日一善に取り組むことが、子どもたちの優しく思いやりのある心を育てる一歩だと思えます。



早岐小学校PTA会長
廣川 貴弘

この徳育通信を切り抜いてノートに貼り、「徳育ノート」として家庭で保管しましょう！

9月24日～30日は結核予防週間です

結核は「現代」の病気

明治時代から昭和20年代までの長い間、「国民病」「亡国病」と恐れられていた結核。50年前までは死亡原因の1位でしたが、医療や生活水準の向上で、今は薬を飲めば完治できる時代になりました。しかし、今でも1日に約62人の患者が発生し、6人が命を落としている重大な感染症です。中でも長崎県の罹患率は高く、全国順位でワースト6位(平成23年実績より)。佐世保市でも年間50～60人の患者が発生しています。

感染経路は空気感染

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。咳やくしゃみと一緒に結核菌が混ざったたんが空気中に飛び散り、それを吸い込むことによって周囲の人にうつります。これを空気感染といいます。

正しく知ることが予防につながります

早期発見は重症化を防ぎ、家族や職場への感染を防

ぐためにも重要です。特に赤ちゃんは抵抗力が弱く、感染すると重症になりやすいと言われています。予防にはBCG接種が有効ですので、生後1歳になるまでに接種しましょう。

こんな症状が2週間続いたら受診を！

結核の初期症状は、風邪とよく似ています。下記のような症状が2週間以上続くようであれば、結核を疑って早めに医療機関を受診しましょう。また、咳が出るようであれば、マスクを着用しましょう。

咳が続く

たんが出る

体がだるい

微熱が続く



☎健康づくり課 ☎24-1111